



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年4月24日

上場会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
コード番号 4765 URL <https://www.sbiglobalam.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO

(氏名) 小笠原 靖行

TEL 03-6229-0812

定時株主総会開催予定日 2025年6月18日

配当支払開始予定日

2025年6月2日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月17日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	11,568	14.1	2,269	7.5	2,565	2.2	1,646	3.6
2024年3月期	10,137	15.9	2,111	15.3	2,510	2.1	1,589	70.8

(注) 包括利益 2025年3月期 1,250百万円 (11.0%) 2024年3月期 1,404百万円 (77.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	18.37	—	10.6	13.9	19.6
2024年3月期	17.72	—	9.8	12.6	20.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	18,258	15,410	83.5	169.98
2024年3月期	18,625	16,110	85.7	178.03

(参考) 自己資本 2025年3月期 15,242百万円 2024年3月期 15,964百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,007	359	2,013	4,008
2024年3月期	8,762	5,492	2,148	3,638

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	8.50	—	13.00	21.50	1,927	121.3	11.9
2025年3月期	—	8.75	—	13.25	22.00	1,972	119.8	12.6
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—		—	

2026年3月期の配当予想額は、現時点で未定であります。

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

業績予想につきましては、未定であります。

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
以外の会計方針の変更：無
会計上の見積りの変更：無
修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)					
期末発行済株式数(自己株式を含む)		2025年3月期	89,673,600 株	2024年3月期	89,673,600 株
期末自己株式数		2025年3月期	125 株	2024年3月期	120 株
期中平均株式数		2025年3月期	89,673,477 株	2024年3月期	89,673,480 株

(参考)個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績		(%表示は対前期増減率)							
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2025年3月期	1,554	94.2	1,064	227.3	1,189	132.4	996	233.4	
2024年3月期	800	53.4	325	17.1	511	1.6	299	94.6	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	11.12	—
2024年3月期	3.34	—

(2) 個別財政状態				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,448	9,306	60.2	103.78
2024年3月期	16,719	10,802	64.6	120.47

(参考) 自己資本 2025年3月期 9,306百万円 2024年3月期 10,802百万円

2. 2026年 3月期の個別業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

業績予想につきましては、未定であります。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2025年4月24日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当連結会計年度の経営成績の概況	2
(2) 当連結会計年度の財政状態の概況	3
(3) 当連結会計年度のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

当連結会計年度での当社グループの事業に関連性の高い投資信託市場は、2024年1月から開始された「新NISA」制度が一般にも浸透し、資金流入が続くという追い風もある一方、運用会社間の競争は激化し、平均信託報酬率は低下傾向にあるなど、構造変化が見られた1年ともなりました。

このような経営環境下で、当社グループのアセットマネジメント事業は、公募の投資信託の当連結会計年度末での運用残高が、前連結会計年度末の5.9兆円から13.1%増加の6.7兆円となりました。これは、新NISAに対応し、「成長」投資を中心とした様々な資産クラスを揃えたインデックスファンドが安定した資金流入により増加した他、高配当型に代表される「成長」と「分配」の両立を目指す特徴を持つファンドを業界に先駆け、数多く投入した結果によるものです。これらの商品群はいずれも当社グループの理念である「顧客中心主義」に則り、良質であることはもちろん、同種同等のファンドと比較して最低水準の信託報酬で提供していることによります。既存の商品につきましても、2023年6月に定めました当社のプロダクトガバナンス方針に基づき、コストの減額や、受益者目線に立った商品ラインナップの再構築を行うなど、年度を通じて「顧客中心主義」に基づき積極的な政策を実施してまいりました。

また、主として地域金融機関の有価証券運用の高度化と多様化を支援する私募の投資信託の運用残高は、当連結会計年度末には2.4兆円となりました。これは、2021年3月末と比較して約25%増加しており、コロナ明け後の欧米金利の上昇、昨年度の国内金利の上昇と、債券の受託が多い私募投資信託においては厳しい環境の中にあっても、当社の顧客ニーズに即した営業活動が結実したものです。

この結果、アセットマネジメント事業の当連結会計年度の売上高は前年比で18.8%増の9,751百万円となりました。

ファイナンシャル・サービス事業では、子会社のウエルスアドバイザー株式会社が提供する「Wealth Advisor」端末を中心とした大手及び地域金融機関とのリレーションを基盤として、大手金融機関や、有力地方銀行とともに資産運用セミナーを積極的に開催し、その件数は前連結会計年度と比較し3.8倍となる19件に増加するなど、この面でも新NISAを端緒として高まる我が国における資産運用ニーズへの「顧客中心主義」の観点からのアプローチを続けております。また、2024年12月には第2回となる「“新 NISA 成長投資枠” WA優秀ファンド賞」を表彰し、情報提供を通じた投資家への貢献も継続しております。

これらにより、当連結会計年度のファイナンシャル・サービス事業の売上高は1,817百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度の当社連結業績は、売上高が前連結会計年度の10,137百万円から1,431百万円（14.1%）の増収となる11,568百万円となり、過去最高を記録いたしました。

また、前連結会計年度と比べ、売上原価が953百万円増加し、販売費及び一般管理費が319百万円増加した結果、当連結会計年度の営業利益は、前連結会計年度の2,111百万円から157百万円（7.5%）の増益となる2,269百万円となり、2期連続の増益、および過去最高益を更新しました。

営業外損益は、前連結会計年度と比べ、営業外収益が109百万円、営業外費用は7百万円それぞれ減少した結果、当連結会計年度の経常利益は、前連結会計年度の2,510百万円から55百万円（2.2%）の増益となる2,565百万円となり、16期連続の増益、および14期連続の過去最高益を更新しました。

この結果、当連結会計年度における親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度の1,589百万円から57百万円（3.6%）の増益となる1,646百万円となりました。

① 連結業績の概要

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		増減	
	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	利益率(%)	金額(千円)	比率(%)
売上高	10,137,596		11,568,990		1,431,394	14.1
営業利益	2,111,325	20.8	2,269,274	19.6	157,948	7.5
経常利益	2,510,110	24.8	2,565,494	22.2	55,383	2.2
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,589,278	15.7	1,646,935	14.2	57,657	3.6

連結売上高は13期連続の増収、6期連続で過去最高売上を更新しました。

連結営業利益は2期連続の増益、過去最高益を更新しました。

連結経常利益は16期連続の増益、14期連続で過去最高益を更新しました。

連結最終利益は増益となりました。

② セグメント別・サービス別販売実績

セグメント別売上高	前通期連結累計期間 2023年4月1日から 2024年3月31日まで		当通期連結累計期間 2024年4月1日から 2025年3月31日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
アセットマネジメント事業	8,210,510	81.0	9,751,909	84.3	18.8
ファイナンシャル・サービス事業	1,927,085	19.0	1,817,080	15.7	△5.7
連結売上高	10,137,596	100.0	11,568,990	100.0	14.1

1) アセットマネジメント事業

投資信託の当連結会計年度末の運用残高の合計は、前連結会計年度末の5兆9,224億円から13.1%増加し、6兆7,008億円となりました。内訳は、国内の公募投信が2兆7,144億円から30.7%増加の3兆5,484億円、国内の私募投信はほぼ横ばいの2兆4,204億円、また、海外が4,753億円から2.5%増加し、4,874億円となりました。資産運用残高の増加に伴い、アセットマネジメント事業の当期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度の8,210百万円から1,541百万円(18.8%)の増収となる9,751百万円となりました。当社グループの売上における当事業の占める割合は継続して上昇しており、当連結会計年度は84.3%に達しております。

2) ファイナンシャル・サービス事業

投資信託の販売金融機関が活用する「Wealth Advisor」の提供台数は安定的に推移(前連結会計年度末の116,315台から当連結会計年度末は116,327台)したほか、有力金融機関などと連携して開催する対面型セミナーの件数は着実に増加し、前連結会計年度の3.8倍となる19件に達しました。また一般事業会社のIR活動の支援件数も増加いたしました。一部のコンテンツの開発と展開に関する見直しを前倒しで実施した結果、ファイナンシャル・サービス事業の当通期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度の1,927百万円から110百万円(△5.7%)の減収となる1,817百万円となりました。

③ 個別業績の概要について

当社は2023年3月30日に実施した組織再編に伴い純粋持株会社に移行しております。個別業績については、当社単体の売上は殆どが子会社からの経営管理及び指導料と受取配当金で構成され、支出は主として当社の上場関連費用、および子会社運営のための経費となっております。当事業年度より、子会社配当の受領を開始したことで、当社単体の売上高は前年同期の800百万円から753百万円(94.2%)の増収となる1,554百万円となりました。販売費及び一般管理費は、前年同期の474百万円から14百万円(3.1%)増加して489百万円となった結果、営業利益は前年同期の325百万円から739百万円増加し、約3.3倍の1,064百万円となりました。また、営業外収益は208百万円、営業外費用は84百万円を計上したことにより、経常利益は前年同期の511百万円から677百万円増加し、約2.3倍の1,189百万円となりました。この結果、当期純利益は前年同期の299百万円から697百万円増加し、約3.3倍の996百万円となりました。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概要

当連結会計年度末の資産合計は前連結会計年度末と比較して367百万円減少し、18,258百万円となりました。これは、流動資産が640百万円増加し、固定資産が1,005百万円減少したことによるものであります。流動資産の増加は、主として、現金及び預金の増加370百万円、売掛金の増加333百万円によるものであります。現金及び預金の増加の主な要因は、税金等調整前当期純利益2,564百万円の計上、配当金の支払1,950百万円及び未払法人税等の納付676百万円に、投資有価証券の取得及び売却等の投資活動において、純額で359百万円の収入となったことによるものです。固定資産の減少は、主として、投資有価証券の売却等ならびに基準価額の下落によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は前連結会計年度末と比較して333百万円増加し、2,848百万円となりました。これは主として、未払金の増加283百万円、未払法人税等の増加142百万円、リース債務の減少40百万円によるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は前連結会計年度末と比較して700百万円減少し、15,410百万円となりました。

これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益を1,646百万円計上し、1,950百万円の配当を行った結果、利益剰余金が303百万円減少したこと、また、投資有価証券(投資信託)の基準価額の下落ならびに為替換算レートの変動に伴い、その他の包括利益累計額合計が純額で418百万円減少したことによるものであります。

（３）当連結会計年度の連結キャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ370百万円増加し、4,008百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは2,007百万円の収入（前年同期は8,762百万円の収入）となりました。

これは、主として、税金等調整前当期純利益2,564百万円の計上、法人税等の支払676百万円によるものであります。なお、前年同期の収入額に関しては、「モーニングスター」ライセンス返還等の未収入金の回収9,296百万円の臨時収入が含まれた金額となっております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、359百万円の収入（前連結会計年度は5,492百万円の支出）となりました。

これは、主として、投資有価証券の売却・償還などによる収入1,361百万円及び新規取得による支出860百万円、無形固定資産の取得143百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,013百万円の支出（前連結会計年度は2,148百万円の支出）となりました。これは、主として、配当金の支払額1,950百万円、リース債務の返済による支出63百万円によるものであります。

（４）今後の見通し

アセットマネジメント事業においては、混乱する市場環境を見据えつつ、適切なタイミングでのファンドの積極的な新規投入を継続いたします。具体的には、投資家の皆様が自らにあった運用ポートフォリオを構築するための材料となるインデックスファンドの更なる拡充の他、引き続き根強いニーズのある「成長」と「分配」を両立するタイプの他、オルタナティブアセット（株式や債券等の伝統的な運用資産以外の代替資産）を組み込んだ商品の開発に当社グループとして積極的に取り組んでまいります。中でも、暗号資産を対象とするファンドについては、我が国における法規制等に関する議論の帰趨を見極めつつその開発につき検討してまいります。

また、プロダクトガバナンスに基づく商品の適切なコントロールにより、「顧客中心主義」の徹底についても引き続き推進してまいります。当社は、投資信託の信託報酬をはじめとする各種コストの抑制について業界において先駆的な取り組みを行ってきたと自負しておりますが、今後ともこの方針は堅持し、投資家の皆様に貢献し、その支持をいただくことで、当社の運用資産残高の伸長、ひいては当社の業績の成長に繋げてゆきたいと考えております。また、効率的な各種システムの導入やAI（人工知能）の業務への活用等の方策を通じた経営の合理化もあわせて徹底する所存です。

ファイナンシャル・サービス事業については、「WealthAdvisor」ブランドを活用した国内の金融機関とのリレーションを活用した事業展開に注力してまいります。政府が推進する「資産運用立国」構想の下、国内の金融機関はフィデューシャリー・デューティー（顧客本位の業務運営）を継続してゆくものと考えられますが、当社ではこれら国内金融機関と連携し各種のサービス開発し、提供していきたいと考えております。また、新NISAの浸透とともにますます加速すると思われる「貯蓄から投資へ」の流れにあわせて、重要性を増す投資教育の面においては、国内金融機関と共同で資産運用フェアや各種のセミナー等を活発に開催することで、投資家の皆様のニーズに応じてゆくとともに、当社のわが国の個人投資の環境におけるプレゼンスを高めてまいります。

当社グループは、この２つの事業をベースに成長を希求してまいります。次期連結会計年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の業績予想につきましては、海外の金利および景気動向、当社事業と関連性の高い株式市場の動向を通期で想定するのは難しく、当社グループの業績は、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、未定とさせていただきます。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、その業務をほぼ日本国内において行っており、海外での活動は少ないことから、IFRS（国際財務報告基準）採用の際の費用を勘案し、日本基準を採用しております。

今後は当社グループのIFRS採用の必要性が生じた際にIFRSの採用を検討いたします。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,637,848	4,008,192
売掛金	2,273,701	2,606,942
棚卸資産	3,698	1,868
未収入金	146,925	176,517
その他	485,296	394,189
流動資産合計	6,547,470	7,187,711
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	120,696	129,207
減価償却累計額	△46,776	△56,736
建物附属設備（純額）	73,919	72,470
工具、器具及び備品	185,458	190,956
減価償却累計額	△161,900	△170,829
工具、器具及び備品（純額）	23,557	20,127
使用権資産	216,568	175,866
有形固定資産合計	314,046	268,463
無形固定資産		
のれん	1,633,229	1,625,593
ソフトウェア	986,883	780,282
その他	9,124	8,907
無形固定資産合計	2,629,237	2,414,784
投資その他の資産		
投資有価証券	8,712,813	7,702,904
繰延税金資産	294,214	559,984
その他	126,228	124,545
投資その他の資産合計	9,133,256	8,387,435
固定資産合計	12,076,540	11,070,683
繰延資産		
株式交付費	1,632	247
繰延資産合計	1,632	247
資産合計	18,625,643	18,258,642

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,765	20,467
未払金	1,162,069	1,445,762
リース債務	58,881	71,332
未払法人税等	430,601	573,591
未払消費税等	108,637	140,710
その他	578,594	491,888
流動負債合計	2,357,550	2,743,751
固定負債		
リース債務	157,686	104,534
固定負債合計	157,686	104,534
負債合計	2,515,237	2,848,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,363,635	3,363,635
資本剰余金	4,528,571	4,528,571
利益剰余金	8,019,263	7,715,801
自己株式	△20	△23
株主資本合計	15,911,449	15,607,984
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△330,513	△947,536
為替換算調整勘定	383,462	582,100
その他の包括利益累計額合計	52,948	△365,436
非支配株主持分	146,008	167,809
純資産合計	16,110,406	15,410,356
負債純資産合計	18,625,643	18,258,642

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	10,137,596	11,568,990
売上原価	4,917,169	5,870,993
売上総利益	5,220,426	5,697,997
販売費及び一般管理費	3,109,101	3,428,722
営業利益	2,111,325	2,269,274
営業外収益		
受取利息	78,006	121,136
受取配当金	181,462	123,188
投資有価証券売却益	131,942	49,100
その他	16,391	4,462
営業外収益合計	407,803	297,888
営業外費用		
為替差損	642	-
株式交付費	7,697	1,384
その他	677	283
営業外費用合計	9,017	1,668
経常利益	2,510,110	2,565,494
特別損失		
投資有価証券評価損	-	522
特別損失合計	-	522
税金等調整前当期純利益	2,510,110	2,564,971
法人税、住民税及び事業税	615,412	869,043
法人税等調整額	273,047	25,603
法人税等合計	888,459	894,646
当期純利益	1,621,651	1,670,325
非支配株主に帰属する当期純利益	32,372	23,389
親会社株主に帰属する当期純利益	1,589,278	1,646,935

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,621,651	1,670,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△346,673	△618,611
為替換算調整勘定	129,188	198,638
その他の包括利益合計	△217,484	△419,973
包括利益	1,404,167	1,250,351
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,373,154	1,228,550
非支配株主に係る包括利益	31,013	21,801

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,363,635	4,514,168	8,335,546	△20	16,213,329
当期変動額					
剰余金の配当			△1,905,561		△1,905,561
単元未満株式の買取請求による取得					
親会社株主に帰属する当期純利益			1,589,278		1,589,278
連結子会社間の合併による非支配株主持分の増減		5,086			5,086
連結子会社株式の追加取得による持分の増減		9,316			9,316
非支配株主に帰属する当期純利益					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	14,402	△316,283	-	△301,880
当期末残高	3,363,635	4,528,571	8,019,263	△20	15,911,449

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	13,440	254,273	267,713	318,858	16,799,901
当期変動額					
剰余金の配当					△1,905,561
単元未満株式の買取請求による取得					-
親会社株主に帰属する当期純利益					1,589,278
連結子会社間の合併による非支配株主持分の増減				△5,086	-
連結子会社株式の追加取得による持分の増減				△198,776	△189,460
非支配株主に帰属する当期純利益				32,372	32,372
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△343,953	129,188	△214,764	△1,359	△216,124
当期変動額合計	△343,953	129,188	△214,764	△172,850	△689,495
当期末残高	△330,513	383,462	52,948	146,008	16,110,406

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,363,635	4,528,571	8,019,263	△20	15,911,449
当期変動額					
剰余金の配当			△1,950,398		△1,950,398
単元未満株式の買取請求による取得				△2	△2
親会社株主に帰属する当期純利益			1,646,935		1,646,935
連結子会社間の合併による非支配株主持分の増減					
連結子会社株式の追加取得による持分の増減					
非支配株主に帰属する当期純利益					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	△303,462	△2	△303,464
当期末残高	3,363,635	4,528,571	7,715,801	△23	15,607,984

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△330,513	383,462	52,948	146,008	16,110,406
当期変動額					
剰余金の配当					△1,950,398
単元未満株式の買取請求による取得					△2
親会社株主に帰属する当期純利益					1,646,935
連結子会社間の合併による非支配株主持分の増減					-
連結子会社株式の追加取得による持分の増減					-
非支配株主に帰属する当期純利益				23,389	23,389
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△617,023	198,638	△418,385	△1,588	△419,973
当期変動額合計	△617,023	198,638	△418,385	21,801	△700,049
当期末残高	△947,536	582,100	△365,436	167,809	15,410,356

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,510,110	2,564,971
減価償却費	399,544	432,823
のれん償却額	105,743	110,509
株式交付費償却	7,697	1,384
投資有価証券売却損益 (△は益)	△131,942	△49,100
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	522
暗号資産売却損益 (△は益)	△13,717	-
受取利息及び受取配当金	△259,469	△244,325
為替差損益 (△は益)	△642	△568
売上債権の増減額 (△は増加)	△445,915	△281,580
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,311	1,829
仕入債務の増減額 (△は減少)	△43,987	1,701
未収入金の増減額 (△は増加)	9,314,854	△12,134
未払金の増減額 (△は減少)	5,313	253,317
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△173,393	△66,179
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	165,649	△71,435
小計	11,437,534	2,641,737
利息及び配当金の受取額	14,089	22,639
法人税等の支払額	△2,710,625	△676,343
法人税等の還付額	21,222	19,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,762,220	2,007,148
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,561	△3,016
無形固定資産の取得による支出	△409,229	△143,226
投資有価証券の取得による支出	△6,253,027	△860,301
投資有価証券の売却による収入	1,186,244	1,361,123
差入保証金の回収による収入	61,725	5,000
差入保証金の差入による支出	△66,918	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,492,766	359,579
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,905,561	△1,950,398
自己株式の取得による支出	-	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△189,460	-
リース債務の返済による支出	△53,947	△63,214
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,148,969	△2,013,615
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,108	17,232
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,152,593	370,344
現金及び現金同等物の期首残高	2,485,551	3,638,145
現金及び現金同等物の期末残高	3,638,145	4,008,489

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメント別の主な事業内容（2025年3月31日現在）は以下のとおりです。

（アセットマネジメント事業）

金融商品取引法に基づき投資信託の設定、募集、運用などの投資運用や投資助言などを行う事業

サービス区分	主な業務内容
アセットマネジメント	公募追加型株式投資信託、私募の債券型投資信託を中心とした投資信託の設定、募集、運用などの投資運用、「ファンド・オブ・ファンズ」等への投資助言サービス、確定拠出年金関連コンサルティング ほか

（ファイナンシャル・サービス事業）

金融、ウェブサイトなどの情報を収集し、蓄積した情報を比較・分析・評価・加工して顧客に提供、コンサルティングなどを行う事業

サービス区分	主な業務内容
ファイナンシャル・サービス	「株式新聞」WEB版、株価・企業情報配信、ファンド分析レポート、国内株式レポート、米国株式レポート、金融機関・メディア等へのカスタムファンドデータの提供、ファンドのアワード選定・発表、投資信託比較分析ツールの提供、企業向け確定拠出年金関連のアドバイス、個人向け確定拠出年金（iDeCo）・少額投資非課税制度（NISA）関連のWEBの運営・企画およびコンテンツの作成・提供、金融機関へのタブレットアプリケーション・データの販売、暗号資産の評価情報 当社グループホームページ（ウェルスアドバイザーウェブサイト、中国情報サイト『サーチナ』）における広告、各種媒体での金融商品販売機関の広告に関するコンサルティング収入、マーケティング・コンサルティング、広告代理店業務、新聞広告、IR・ライフプラン・資産運用などのセミナーの実施、シミュレーションツールの提供などのライフプラン支援業務 ほか

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続きに準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

「アセットマネジメント事業」の売上高、利益、その他の項目の金額および資産、負債その他の項目の金額は、以下の子会社の売上高、利益、その他の項目の金額および資産、負債その他の項目の金額を集計した数値を用いております。

SBIアセットマネジメント株式会社、Carret Holdings, Inc.、Carret Asset Management LLC、SBIオルタナティブ・インベストメント・マネジメント株式会社

連結子会社のうちCarret Holdings, Inc.、Carret Asset Management LLCの決算日は12月31日であります。

セグメント情報の作成にあたっては、Carret Holdings, Inc. 及びCarret Asset Management LLCは、2024年12月31日現在の資産、負債その他の項目、2024年1月1日から2024年12月31日までの売上高、利益、その他の項目の数値を用いております。なお、連結決算日との間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

「ファイナンシャル・サービス事業」の売上高、利益その他の項目の金額および資産、負債その他の項目の金額は、SBIグローバルアセットマネジメント株式会社とウエルスアドバイザー株式会社の売上高、利益、その他の項目および資産、負債その他の項目の金額を集計した数値を用いております。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場価格を勘案して協議によって決定しております。

3. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	アセットマネ ジメント事業	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,210,510	1,927,085	10,137,596	-	10,137,596
セグメント間の内部売上高又は振替高	702	4,596	5,298	△5,298	-
計	8,211,213	1,931,681	10,142,894	△5,298	10,137,596
セグメント利益	1,766,411	344,913	2,111,325	-	2,111,325
セグメント資産	11,790,806	11,673,957	23,464,763	△4,839,119	18,625,643
セグメント負債	2,367,456	4,986,900	7,354,357	△4,839,119	2,515,237
その他の項目					
減価償却費	98,908	300,636	399,544	-	399,544
のれんの償却額	105,743	-	105,743	-	105,743
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	233,549	254,749	488,299	-	488,299

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	アセットマネ ジメント事業	ファイナンシ ヤル・サービ ス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,751,909	1,817,080	11,568,990	-	11,568,990
セグメント間の内部売上高又は振替高	701	4,596	5,297	△5,297	-
計	9,752,611	1,821,676	11,574,288	△5,297	11,568,990
セグメント利益	2,125,692	143,582	2,269,274	-	2,269,274
セグメント資産	13,504,104	9,786,491	23,290,596	△5,031,953	18,258,642
セグメント負債	2,852,081	5,028,157	7,880,239	△5,031,953	2,848,285
その他の項目					
減価償却費	122,256	310,567	432,823	-	432,823
のれんの償却額	110,509	-	110,509	-	110,509
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	13,820	141,047	154,867	-	154,867

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,142,894	11,574,288
セグメント間取引消去	△5,298	△5,297
連結財務諸表の売上高	10,137,596	11,568,990

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,111,325	2,269,274
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の営業利益	2,111,325	2,269,274

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	23,464,763	23,290,596
セグメント間取引消去	△4,839,119	△5,031,953
連結財務諸表の資産合計	18,625,643	18,258,642

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,354,357	7,880,239
セグメント間取引消去	△4,839,119	△5,031,953
連結財務諸表の負債合計	2,515,237	2,848,285

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		セグメント間取引消去		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	399,544	432,823	—	—	399,544	432,823
のれんの償却額	105,743	110,509	—	—	105,743	110,509
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	488,299	154,867	—	—	488,299	154,867

【関連情報】

1. 商品及びサービスに関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業
外部顧客に対する売上高	8,210,510	1,927,085

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	アセットマネジメント事業	ファイナンシャル・サービス事業
外部顧客に対する売上高	9,751,909	1,817,080

2. 地域に関する情報

(1) 売上高

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(注) 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域によって分類しております。

(単位：千円)

日本	米国	合計
8,589,680	1,547,916	10,137,596

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(注) 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域によって分類しております。

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
9,566,003	1,931,705	71,282	11,568,990

(2) 有形固定資産

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

日本	米国	合計
93,535	220,510	314,046

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

日本	米国	合計
89,111	179,352	268,463

3. 主要な顧客に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	アセットマネジメント 事業	ファイナンシャル・サービス 事業	全社・消去	合計
当期償却額	105,743	-	-	105,743
当期末残高	1,633,229	-	-	1,633,229

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	アセットマネジメント 事業	ファイナンシャル・サービス 事業	全社・消去	合計
当期償却額	110,509	-	-	110,509
当期末残高	1,625,593	-	-	1,625,593

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	178円03銭	169円98銭
1株当たり当期純利益金額	17円72銭	18円37銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注） 1 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,589,278	1,646,935
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,589,278	1,646,935
期中平均株式数（株）	89,673,480	89,673,477

※潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	16,110,406	15,410,356
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	146,008	167,809
（うち非支配株主持分（千円））	(146,008)	(167,809)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	15,964,398	15,242,547
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数（株）	89,673,480	89,673,475

（重要な後発事象）

該当事項はありません。